

## 目指す学校像:子供一人一人を「守り」、「育て」、「伸ばす」学校

## 学校づくりのテーマ:人が輝く!花と緑の桜の丘

## 令和5年度 多摩桜の丘学園学校経営重点項目

I 部門  
(肢体不自由教育)

- 医療的ケア対応充実
- 教室環境の充実(教材・教具等の整理・整頓)
- 自立活動の指導内容の具体的な設定までのプロセス構築
- 自立活動を主とする教育課程の充実に向けた検討
- 準ずる教育課程の指導の充実(基礎・基本の徹底とともに、考える学びへ転換・小学生科学展等への参加)
- デジタル活用による効果的な指導の充実
- 訪問学級・島田分教室と本校とのオンライン交流の実施
- 校長による分教室訪問(月2回以上)



## 両部門共通

- 【方針1】安全と安心
  - 体罰根絶、個人情報紛失0、負傷・行方不明0、予算執行と会計の適正実施管理等、サービス事故防止の徹底
  - ・令和5年度版「サービスの心得」の徹底
  - 週ごとに生活指導等の重点項目の共有
  - ・職朝(月曜日)で一週間の重点事項を周知
- 【方針2】キャリア発達支援
  - 地域貢献活動等を通じた子供の自己有用感の醸成
  - ・「さくらホールディングス」の発信
  - キャリア・パスポートの試行実施
- 【方針3】生涯を見据えて
  - 生涯にわたり運動、芸術、文化活動に親しむ
  - ・「さくら美術館・さくら文学館」の発信
  - 図書館を活用した言語活動・学習活動の充実
- 【方針4】「楽しい=分かる」授業づくり
  - 「SAKURA学びのプラン(仮)」の作成
  - 学習・生活指導の基礎・基本を精選した「SAKURAベーシック(仮)」の作成と活用
  - 授業研究を核にした校内研修体制の構築
  - ユニット型授業研究の構築と実践BOOK活用開発
- 【方針5】インクルーシブ教育システムの充実
  - 学校HP/西部所「Good News」への定期的な投稿
- 【方針6】校務運営
  - マイ定時退庁日、毎週金曜日の完全退庁日
  - 南多摩地区特別支援学校(仮称)開設全面的支援
  - 放課後等デイサービス及びSB事業者への支援の充実

II 部門  
(知的障害教育)

- 見通しをつける工夫
  - ・学部段階に適したスケジュールカードの整備
- キャリア発達支援(自己肯定感の醸成)の充実
  - ・生活年齢に応じた「さくらホールディングス」の取組
- デジタル活用による効果的な教材等の充実
- 知的障害の状況等に応じた指導の充実
- 「各教科等の別の指導」と「各教科等を合わせた指導」の充実と教育課程の検討
- 言語活動や読書活動を推進するための図書館・読み聞かせの充実
- 一人登下校チェックシートの活用と安全な登下校指導の充実

## 経営企画室

- 学校経営への積極的な参画
- 親切・丁寧な言葉遣い
- 就学奨励費事務の適正な実施
- 各担当の主体的なチェック機能と円滑な職務遂行
- 開設準備室兼業務の円滑な遂行
- 学校施設設備の適正な管理
- 技能主事室のチームワークと計画的効率的職務遂行
- 自律経営推進予算の適正な編成と執行